一関市立滝沢小学校　校報

たきざわ

えがお　いっぱい　たきざわ小

学校教育目標

〇わかるまで考える子
〇思いやりのある子
〇元気で活動する子

第　１３　号
令和８年９月２日（水）

楽しかった二日間 -5年宿泊学習-



８月２７日（木）、２８日（金）の二日間、５年生は、宿泊学習に行ってきました。

一日目は、まず、野外炊事で昼食のカレー作りに挑戦しました。親子行事でカレー作りを経験していたこともあり、一人一人が自分の役割をしっかり果たしながら仲間と協力して調理を進める姿が見られました。ご飯もカレーもとても上手に出来上がり、あまりのおいしさに、みんなお腹いっぱい食べました。後片付けも、最後まで責任をもって取り組むことができました。午後は、ウォークラリーで野山を歩き回り、自然を満喫しました。互いに励まし合いながら歩き、全員そろってゴールすることができました。夜は、みんなが一番楽しみにしていた時間。体育館でキャンドールサービスを行い、歌や出し物、ダンスで大いに盛り上がり、学級の仲間と心を一つにして楽しい時間を過ごしました。

二日目、午前中は、近くの川で川遊びや水中生物の観察などを行いました。小さな滝でダイブを楽しむ姿も見られ、森の中に子どもたちの歓声が響きました。自然に親しみながら意欲的に活動に取り組むことができました。二日間にわたる活動を無事に終え、昼食後、途中で被災地展望の丘に寄り、学校へ戻りました。

あっという間の二日間でしたが、たくさんの学びがあり、仲間との絆も深めることができました。また、自分で考えて行動する力、仲間と協力する力、最後までやり遂げる責任感を高めることができました。この経験を今後の学校生活に生かし、更に活躍してくれることを期待しています。





めあて：ルール・マナーを守り、自然の中で多く学び、心に残る充実して宿泊学習にしよう！



協力　責任　友情　自主

たくさんの学びと思い出は　みんなの宝物



ありがとうございました！

８月２４日（月）、学校支援ボランティアの皆様による支援活動が行われました。当日は、８名の皆様にお集まりいただき、学校坂の道路脇の草刈りを行っていただきました。暑い中での作業となりましたが、１時間ほどで道路脇が大変きれいになりました。子どもたちも、これまで以上に安全で歩きやすくなることと思います。ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

東日本大震災に学ぶ



６年生は、６月に行った修学旅行で、震災遺構である旧仙台市立荒浜小学校を見学し、東日本大震災の教訓や被災した人々の思いについて学んできました。子どもたちは、「あの日、あの時」の出来事を目の当たりにし、さまざまなことを感じ、考えました。そして、学びを一層深めるため、本県で東日本大震災により甚大な被害を受けた陸前高田市を訪問して見学を行うこととなり、８月２８日（金）に校外学習に行ってきました。現地で見て、聞いて、新たに震災津波による教訓や被災した人々の思いについて学ぶとともに、自然災害に対する備えや心構え、防災の重要性などについて深く考えることができました。また、命、くらし、地域について改めて見つめ直す貴重な機会となりました。

命を守る行動を！-避難訓練-

９月１日（月）、今年度３回目となる避難訓練を実施しました。全国的にクマの出没が相次ぎ、人身被害も多発している状況です。今回の避難訓練は、休み時間にクマが校庭に出没したという想定で行いました。子どもたちは、放送や教職員の指示をよく聞き、素早く校舎内に避難する様子が見られ、これまでの避難訓練が生かされていることを感じました。

子どもたちの身の回りには様々な危険が潜んでいます。いつ、どこで、どんな危険に遭遇するか分かりません。そのような時、どのように行動すれば自分の命を守ることができるのか、非常時への適切な対応力を身に付けることが大事であり、必要です。家庭や地域での過ごし方や行動の仕方についても確認し、備えておくことも大事です。ぜひ、ご家庭で話し合ってください。